

## 委員長あいさつ

粉体工学会では、2015年度に粉体工学・技術に関わるダイバーシティ社会形成における人材育成を目指してWGを立ち上げ、2016年よりダイバーシティ委員会として活動を開始しました。ダイバーシティ（多様性）には、多様な働き方、多様な価値観、多様な文化、多様な生き方、多様なアイデア、多様な性など含まれています。多様性を理解し、活かし、高めあうことで、誰もが安心して働きやすく、学びやすい組織となり、そのことが組織の活性化につながります。ダイバーシティ委員会は、組織における多様性の必要性を学会の皆様と共有し、産学官の会員の皆様の要望を取り入れながら、様々な取り組みをして行きたいと考えています。ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

### 2021～22年度 ダイバーシティ委員

委員長 中野裕美（豊橋技術科学大学）  
委員 萩田容宏（東京スクリーン（株））  
高井千加（岐阜大学）  
多々見純一（横浜国立大学）  
内藤牧男（大阪大学）  
野村俊之（大阪公立大学）  
堀田裕司（産業総合研究所）

### 2021年度 学会会員データ

- ・個人会員の中の女性比率 402名中25名 6.2%
  - ・学生会員中の女子学生会員比率 73名中7名 9.6%
  - ・理事会・評議会中の女性比率
- 理事会 27名中2名 7.4%  
評議員 25名中3名 12%

\* 入会申込書には性別記入欄が無い場合、お名前より判断。

## 活動内容

- ・2016年5月18日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
  - ・ 「企業の現状と課題 」 谷本友秀氏 ((株) 徳寿工作所)
  - ・ 「ダイバーシティ社会について考えてみませんか？」
  - ・ 中野裕美氏 (豊橋技術科学大学)
- ・2017年5月17日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
  - ・ 「コミュニケーションのスキルアップのために。伝わる話法テクニックのワンポイント」 木野島光美氏 ((株) グランメモリー)
  - ・ 「研究と家事・育児の共存に必要なこと」
  - ・ 梅津理恵氏 (東北大学)
- ・2018年5月16日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
  - ・ 「女性と若者の活躍で、古い技術と社風を「粉碎」する」 芦澤直太郎氏 (アシザワ・ファインテック (株))
  - ・ 「ワークライフバランスとキャリアアップ」 浅野ほたか氏 (ライオン (株))
- ・2019年5月10日 春期春期研究発表会 ランチョンセミナー
  - ・ 「イクボスの必要性～制度より風土、風土を変えるにはボスの覚悟～」 安藤哲也氏 (法人ファザーリング・ジャパン代表)
- ・2021年8月から、ダイバーシティに関する記事を年に3回程度、学会誌に掲載する企画を開始
  - ・ 「ダイバーシティ推進活動の紹介記事を連載します」 中野裕美氏 (豊橋技術科学大学)、  
2021年8月号掲載
  - ・ 「“ダイバーシティ先進企業”に今なお残る偏見」 芦澤直太郎氏 (アシザワ・ファインテック(株))、  
2022年3月号掲載
- ・2022年 2月15日～3月15日 全会員に向けてアンケートを実施  
アンケート内容：粉体工学会員のジェンダーバランスに関する意識、環境、粉体工学分野の女性が活躍しにくい環境調査、ポジティブアクションや、男性育児休業の実態、今後の学会への取り組み希望やアイデアについて、Google フォームで行った。
- ・2022年3月31日 アンケート結果を踏まえ、委員会で意見交換を実施  
アンケート内容及び意見交換の内容は、理事会で報告後、公表を予定している。